

# 令和6年度 登山リーダー冬山研修会開催要項

## 1 目的

冬山登山に必要な基礎的技術や基本的状況判断力を習得するための研修を行い、チームを率いて安全で確実な登山を実践できるリーダーを養成する。

## 2 主催

独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所

## 3 後援

スポーツ庁

## 4 協力

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

## 5 期間

令和7年2月23日(日)～令和7年2月28日(日)の6日間

## 6 場所

独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所及び周辺山域

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6

電話:076-482-1211 E-mail:[tozanken-info@jpnssport.go.jp](mailto:tozanken-info@jpnssport.go.jp)

## 7 応募資格・募集人員

### (1) 応募資格

ア、イ及びウのいずれも満たすこと。

ア 登山活動を行うクラブやサークル、団体等に、1年以上所属していること。

イ 所属団体の所属長等(大学長、会長、教育長、学校長等)が推薦する、以下のいずれかの者であること。

- 1) 大学の登山活動を行うクラブやサークル等で活動しているリーダー又はリーダー候補者
- 2) 都道府県山岳連盟(協会)等で指導的立場にある者
- 3) 高等学校・高等専門学校・山岳部等で指導する教職員等
- 4) 大学の登山活動を行うクラブやサークル等の指導者(顧問・コーチ)
- 5) 山岳遭難救助組織に所属する者

ウ 一定の体力を有していること。

※ 研修会では、2泊3日分の装備・食糧等(25kg程度)を背負って入山し、各種研修を実施します。①及び②をクリアできる程度の体力及び登山経験が求められますので、参加申込時に留意してください。

① 5,000m走のタイムが、25分以内であること。

② 軽装(日帰りの一般登山道を想定した装備)で、1時間に標高差400m以上登高できること。

### (2) 募集人員

24名

## 8 講習会の日程及び内容

日程	内容	研修場所
2月23日(日)	受付開始7:30 開講式、講義、班別研修、班別協議	国立登山研修所及び周辺山域
2月24日(月)	講義、班別研修、班別協議	国立登山研修所及び周辺山域
2月25日(火)	入山 (山中にて)班別研修	国立登山研修所及び周辺山域
2月26日(水)	(山中にて)班別研修	国立登山研修所及び周辺山域
2月27日(木)	(山中にて)班別研修 下山 班別協議	国立登山研修所及び周辺山域
2月28日(金)	総合研修、班別協議、閉講式 解散15:00頃	国立登山研修所及び周辺山域

※ 2月25日(火)から2月27日(木)まで、大品山周辺にて、テント又はビバーク泊し、夕食及び朝食を自炊します。

※ 詳細な日程及び内容は、別添1(国立登山研修所ウェブサイトにも掲載)をご参照ください。  
(<https://www.jpnsport.go.jp/tozanken/syusai/tabid/72/Default.aspx>)



※ 天候不順等により下山日が遅れることがありますので、ご理解の上、お申し込みください。

## 9 個人装備

別添2(国立登山研修所ウェブサイトにも掲載)を参考にしてください。

## 10 参加申込方法

- (1) 所属団体の所属長等(教育長、大学長、学校長、会長等)が、参加希望者を推薦して、お申し込みください。
- (2) 国立登山研修所のウェブサイトに掲載のお申込フォーム(※令和7年1月6日(月)掲載予定)にアクセスし、推薦者の事務担当部署ご担当者様が入力、ファイルをアップロードしてお申し込みください。
- (3) 「参加申込者個人票」(別添3・国立登山研修所ウェブサイトにも掲載)をご参照の上、事前に参加希望者に入力いただいた上で、お取りまとめの上お申し込みください。
- (4) 申込期間: 令和7年1月6日(月)～令和7年1月17日(金)

## 11 参加者の決定

- (1) 国立登山研修所において、参加申込内容をもとに選考の上、参加者を決定します。
- (2) 参加可否については、推薦者(所属長等)宛てに電子メールにて、令和7年1月下旬を目途に通知します。
- (3) 参加承認者には、健康診断書(当所指定の様式に限ります。)の提出、傷害保険申込等に関して事務連絡を行います。

※ 健康診断書の提出に必要な経費は、参加者の負担となります。

※ 天候や感染症の拡大等により研修会を中止した場合でも、主催者側では負担しません。

※ 研修会は、班単位で行動します。また、参加者の体力、登山経験等を参考にして班編成します。ただし、参加者の状況によっては、この限りではありませんので、ご承知おきください。

## 12 参加費用

内訳	金額
(1) 国立登山研修所における施設利用料(前泊含む全日程分)	2,000円
(2) 国立登山研修所における食費 (※朝食:700円×3食、昼食:800円×3食、夕食:1,300円×3食)	8,400円
(3) 傷害保険料 (※公務災害等で対応される方は、保険申込の必要はありません。)	4,000円又は5,000円 ※参加者で選択
(4) 諸費用(資料代ほか)	1,100円
(5) 幕営講習中の食費、燃料購入費等 (※3日目夕食、4日目朝食・夕食、5日目朝食) (※カレーウ等の食材購入リストを国立登山研修所で用意し、研修会初日に、班ごとに検討・選択したものを、国立登山研修所スタッフが買い出しに行きます。)	約4,000円

※ 参加費用のうち、(1)～(4)については、受付時にまとめて集金します。(なお、金額は変更する場合があります。)また、(5)については、班ごとの食材購入リスト提出時に集金します。いずれも現金に限ります。

※ 行動食3日分(3日目、4日目、5日目昼食分)+予備1日分は、参加者で準備してください。

### 13 参加申込の取消しについて

参加申込後、何らかの理由によりやむを得ず申込を取り消す場合は、必ず推薦者(事務担当部署)から国立登山研修所に、申込取消しの理由等を連絡してください。

※ 参加希望者本人から直接国立登山研修所への申込取消しの連絡は受け付けません。

### 14 その他

- ・ 報道機関の取材・撮影が入る場合があります。
- ・ 参加者本人による写真・動画の撮影は禁止となります。後日国立登山研修所から参加者本人宛てに、写真・動画を共有します。なお、写真・動画の Web・SNS 等への掲載・投稿をはじめとした二次利用は禁止となり、参加者の所属団体内部に限り、報告書の作成や情報共有としてお使いいただくことができます。
- ・ 主催者及び講師が撮影・録画した静止画・動画を、主催者又は講師が広報活動、報告書等に使用・公開する場合があります。
- ・ 新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症拡大防止のため、研修会を中止する場合があります。